

世界の中の日本	()組	氏
	()番	名

まさむねさんたちのクラスでは、日本とつながりの深い国を、右の表1・2の中から1つ選んで調べよう。下の資料A～Dは、調べた国の国について見つけた資料です。

国旗だけで分かる人もいるかもしれませんが、カードや資料の内容も読み取りましょう。

表1 日本の輸入相手国(2013年の上位6か国)

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位
国名	中国	アメリカ	オーストラリア	サウジアラビア	アラブ首長国連邦	韓国

表2 日本に住んでいる外国人の数(2010年)

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位
国名	中国	韓国・朝鮮	ブラジル	フィリピン	アメリカ	ペルー

(総務省HPより作成)

カードA ■ 国旗

■ 調べている国… (①) 

■ 持ちよう

日本は昔からこの国と交流があり、古代の日本は、この国のすぐれた文化を取り入れながら、国づくりを進めていきました。

カードB ■ 国旗

■ 調べている国… (②) 

■ 持ちよう

この国の面積は日本の25倍もあり、とても広いので、自動車は人々の生活にとってなくてはならないものとなっています。

カードC ■ 国旗

■ 調べている国… (③) 

■ 持ちよう

この国も昔から日本と交流がありました。現在、この国ではインターネットの利用がとともさかんです。

カードD ■ 国旗

■ 調べている国… (④) 

■ 持ちよう

明治時代から、多くの日本人がこの国に移住し、コーヒー農園などで働いていました。今でもコーヒーの生産がさかんです。

(1) 上のカードA～Dの(①)～(④)には、^{かんこく}韓国、中国、ブラジル、アメリカのいずれかの国名が入ります。カードの内容や下の資料A～Dの内容をふまえて、それぞれの国名を書きましょう。

①	②	③	④
中国	アメリカ(合衆国)	韓国(かん国)	ブラジル

歴史で学習したことを思い出しましょう。

- 弥生時代には、米づくりや鉄器がこの国から伝わった。
- 奈良時代の平城京は、この国の都を見習ってつくられた。また、遣唐使をこの国に送っていた。

資料B 主な国の自動車の保有台数(2011年)

国名	台数(万台)	世界順位
アメリカ	2 3 9 8 1	1位
中国	7 8 0 2	2位
日本	7 5 3 6	3位
ブラジル	3 2 1 0	9位
韓国	1 7 9 4	16位

資料C 主な国のインターネット利用率(2011年)

国名	利用率
アメリカ	77.9%
中国	38.3%
日本	79.5%
ブラジル	45.0%
韓国	83.8%

資料D コーヒーの輸入量と輸出量の上位6か国(2011年) 単位:千トン

国名	輸入量	国名	輸出量
アメリカ	1 2 8 0	ブラジル	1 7 9 1
ドイツ	1 0 9 0	ベトナム	1 2 1 8
イタリア	4 6 9	インドネシア	4 3 3
日本	3 1 2	コロンビア	4 1 0
ベルギー	1 7 9 4	ドイツ	3 2 8

(資料B～Dは「日本国勢図会2013/14」より作成)

まさむねさんは、サウジアラビアについて調べることにし、次のような資料を集めたり考えたことをメモしたりして、レポートをつくる準備をしているところです。

まさむねさんが準備している資料やメモなど

資料1 日本とサウジアラビアの貿易(2012年)単位:兆円

サウジアラビアからの輸入	4.4
サウジアラビアへの輸出	0.7

(総務省HP資料より作成)

なぜこんなに輸入が多いのか?

予想 資料3・4を見ると、(⑤)からではないか

発見① 海水を水道水に利用!
サウジアラビアには、海水をくみあげてそれを淡水にする施設がある。水道水の多くはこうしてつくられた水であり、生活や産業で使われる水はとても貴重である。

発見② 小学生の生活(7月)

午前6時~午後2時	学校 ※10時に軽食
午後2時~夕方	家の中で過ごす(昼食・昼寝)
夕方~	外で遊ぶ

資料2 リヤド※と宮崎市の月別平均気温と降水量

気温がとても高い。

降水量(雨)がとても少ない。

2013年より作成

(2) 下の資料3・4をふまえ、まさむねさんが、上の**予想**の(⑤)にどのような予想を書いたのかを考えて、書いてください。

(日本でとれる原油は非常に少ないので、)
日本はサウジアラビアから大量の原油(石油)を輸入している

資料3 サウジアラビアから日本への輸入品(2012年)

サウジアラビアからの輸入品	
1位	原油
2位	液化石油ガス
3位	石油製品
4位	プラスチック など

資料4 日本とサウジアラビアの比較(2010年)

原油がとれる量	25	単位:万kL	日本
原油を使う量	17324		
原油がとれる量	40699		サウジアラビア
原油を使う量	10080		

(資料3・4は「日本国勢図会2013/14」より作成)

(3) まさむねさんは、調べる中で見つけた**発見①**と**発見②**は、どちらも資料2からその理由が説明できると考え、その説明文を考えています。**発見①**と**発見②**に示されている内容のうちから1つを取り上げ、その理由を、資料2と関連づけて説明してください。

例1) リヤドは降水量が少なく、(生活や産業に必要な)水を十分に確保することができないので、海水を淡水にして使用している。

発見①についての説明

例2) リヤドの7月は気温がとても高いので、

発見②についての説明

- ① すずしい時間に勉強ができるように、学校は朝6時に始まっている。
- ② 午後2時から夕方までは家の中で過ごし、すずしくなる夕方から外で遊んでいる。